

教 育 委 員 会 資 料
 令 和 6 年 4 月 1 1 日
 生 涯 学 習 課

第23回（令和6年度）櫻井徳太郎賞論文・作文募集について

1 趣 旨

民俗学・歴史学・考古学等を通じ、地域を基盤にした学問の発展・発達と、地域を活かす立場から研究を進める人材の育成を図るとともに、次代を担う青少年の地域研究の奨励と、郷土愛を育むことを目的として実施する。

2 論文・作文等の募集

全国より、一般は論文、小・中・高校生は作文等の一般公募を行う。

部門	文字数・内容など	申込締切
小・中学生の部	●文字数 1,200～2,800字（※小学生は800字から応募可） ●内容 地域の歴史や文化、生活、身近にあるものについて、調べことや考察をまとめた作文。	9月9日（月） 消印有効
高校生の部	●文字数 4,000～16,000字以内 ●研究形態 個人研究または共同研究（※共同研究は800字程度の論文要旨を添付） ●内容 地域の歴史・民俗学的なテーマで調査・研究し、考察したことをまとめた論文。	9月24日（火） 消印有効
一般の部 （大学生・大学院生を含む）	●文字数 本文20,000～30,000字以内 論文要旨800字程度 ●内容 日本、東アジア地域の民俗学・歴史学・考古学等の視点や手法で調査・研究した未発表の論文。 特にフィールドワークなどによって見つけ出した新しい資料や、学際的な視点で書かれた未発表の論文。 ※過去の大賞受賞者は応募不可。	

3 留意事項

- （1）いずれの部門も二重投稿不可。
- （2）いずれの部門においても、応募者自身が執筆した未発表のものに限る。AI（人工知能）により生成、利用した作品は応募不可。
- （3）作品の審査前後にかかわらず、盗作、不適切な引用等があった場合は審査対象外とする。
 ※（2）（3）については、第23回（令和6年度）より募集要項に記載する。

4 公募のPR

(1) 周知方法

- ア 区ホームページ、区教育広報への掲載
- イ ポスター掲示
- ウ 募集要項、チラシ配布

(2) 周知先

- ア 全国の民俗学講座設置大学、及び主要大学
- イ 民俗学・歴史関係学協会等
- ウ 当区文化財係、郷土資料館と交流のある全国の教育委員会及び博物館施設
- エ 23区内の国公立小、中、高等学校、歴史研究会等の部活動設置高校
- オ 公募ガイド、その他歴史民俗関係雑誌への掲載（予定）

5 論文・作文の審査（審査委員は予定）

応募論文については、審査会を設置して大賞等の選定を行う。

- 審査委員 久保田昌希 氏（駒澤大学名誉教授、歴史学）
酒井 清治 氏（駒澤大学名誉教授、考古学）
真野 俊和 氏（元筑波大学教授、民俗学）
茂木 栄 氏（國學院大學名誉教授、民俗芸能）

6 入賞作の発表・公開

- (1) 「一般の部」大賞（奨励賞）論文及び「高校生の部」、「小・中学生の部」の入賞作は、受賞論文・作文集に掲載する。
- (2) 板橋区ホームページにおいて、「一般の部」の大賞（奨励賞）論文の概要及び「高校生の部」、「小・中学生の部」の入賞作を公開する。
- (3) 「小・中学生の部」は、入賞が決定した作文題名・氏名・学校名・学年を、受賞論文・作文集に掲載する。

7 表彰と副賞

(1) 一般の部

- 大賞もしくは奨励賞 1編
大賞 賞金 30万円・奨励賞 賞金 20万円
※審査結果によっては受賞該当者が存在しない場合もある

(2) 高校生の部

- 最優秀賞 1編 図書カード5万円分
優秀賞 3編 図書カード2万円分
佳作 5編 図書カード5千円分

(3) 小・中学生の部

- 最優秀賞 1編 図書カード2万円分
優秀賞 3編 図書カード5千円分
佳作 5編 図書カード2千円分

※(2)(3)ともに、審査結果によっては、該当者が存在しない場合や受賞編数が増減する場合もある。

8 いたばしふるさと学習奨励賞

(1) 目的

板橋区の地域や歴史についての学習活動等に顕著な努力がみられた板橋区内の学校（または個人）に対し、今後の郷土学習へのさらなる取り組みや活躍を推進し、これを奨励することを目的とする。

(2) 対象

- ① 個人…板橋区内に在住または在学の小学生、中学生及び高校生
- ② 学校…板橋区内小学校、中学校、高等学校

(3) 表彰基準

板橋区の地域の歴史や文化、先人の功績などを題材とし、それに対する学習活動または成果発表（櫻井徳太郎賞への作文応募を含む）などにおいて、顕著な努力がみられるもの（※他のコンクール等の重複受賞は問わない）。

(4) 決定方法

生涯学習課にて候補を選定のうえ、櫻井徳太郎賞審査委員の協議及び板橋区教育委員会報告により決定する（※応募制はとらない）。

(5) 表彰

入賞者には賞状を授与する。

【令和5年度受賞校】	板橋第五小学校	128編
	志村小学校	117編
	北野小学校	98編
	緑小学校	96編
	中根橋小学校	35編

9 スケジュール（予定）

令和6年4月20日	区教育広報に掲載
5月	募集要項・ポスター発送
9月9日	「小・中学生の部」応募受付 消印有効
9月24日	「高校生の部」「一般の部」応募受付 消印有効
11月上旬	第1回審査会開催
12月上旬	第2回審査会開催・受賞者決定
令和7年3月16日	授賞式（板橋区立中央図書館）

第23回 櫻井徳太郎賞 論文・作文募集のお知らせ

板橋区教育委員会

本賞は、民俗学・歴史学・考古学を通じ、地域を基盤にした学問の発展・発達と、地域を活かす立場から研究を進める人材の育成を図るとともに、次代を担う青少年の地域研究の奨励と、郷土愛を育むことを目的としています。平成14年度に創設され、今回で第23回となります。

募集要項

《一般の部》（大学生・大学院生を含む）

募集内容

日本を含む東アジア地域に限定したテーマを設定し、民俗学(民俗芸能を含む)・歴史学・考古学的手法により調査・研究をしてまとめた未発表の研究論文、特にフィールドワークなどによって発掘した新しい資料や、学際的な視点によってまとめられた未発表の論文を募集します。ただし、過去の大賞受賞者は応募することができません。

文字数・体裁

- ・20,000字以上、30,000字以内（400字詰原稿用紙換算50～75枚）。
- ・縦書、横書は任意で、1枚ごとに頁番号をつけてください。
- ・本文とは別に、表紙（論文題名と住所・電話番号・氏名・生年を明記）と、論文要旨（800字程度）をつけてください。
- ・パソコン等使用の場合は、A4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
- ＊ 図・表・写真は文字数に含めません。ただし、必要最低限にしてください。

締 切 り 令和6年9月24日（火）消印有効

《高校生の部》

募集内容

地域を限定して歴史・民俗学的なテーマを選び、個人で調べたことをまとめた作文・論文、または共同で調査・研究をしてまとめた成果物を募集します。いずれも二重投稿はできません。

文字数・体裁

- ・個人作文、論文（共同研究を含む）は4,000字以上、16,000字以内（400字詰原稿用紙換算40枚以内）。
- ・共同研究については、800字程度で研究の目的と成果をまとめた要旨をつけてください。
- ・縦書、横書は任意で、1枚ごとに頁番号をつけてください。
- ・本文とは別に、表紙（題名と住所・氏名・学校名・学年を明記）をつけてください。
- ・パソコン等使用の場合は、A4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
- ＊ 図・表・写真は文字数に含めません。ただし、必要最低限にしてください。

締 切 り 令和6年9月24日（火）消印有効

《 小・中学生の部 》

募 集 内 容

身近に存在する古くからあるものや昔の生活について、実際に訪れたり、大人から聞き取りを行ったりして、感じたことやわかったことなどをまとめた作文を募集します(二重投稿はできません)。

文字数・体裁

- ・自筆の場合は、中学生は400字詰原稿用紙で3～7枚、小学生は400字詰原稿用紙で2～7枚とし、パソコン等使用の場合はA4判用紙に40字×30行一段組で印字してください。
- ・縦書、横書は任意とします。
- ・本文とは別に、表紙(題名・住所・氏名・学校名・学年を明記)をつけてください。

締 切 り

令和6年9月9日(月) 消印有効

留意事項

- (1) いずれの部も二重投稿は不可です。
- (2) いずれの部においても、応募者自身が執筆した未発表のものに限り、A I (人工知能) により生成、利用した作品は応募不可です。
- (3) 作品の審査前後にかかわらず、盗作、不適切な引用等があった場合は審査対象外とします。

賞・その他

一 賞 一

一般の部 大賞または奨励賞 1編 大賞賞金 30 万円または奨励賞賞金 20 万円

※一般の部の受賞はいずれか一賞のみとなります。また、受賞該当者がいない場合もあります。

	最優秀賞(各1編)	優 秀 賞(各3編)	佳 作(各5編)
高校生の部	図書カード5万円分	図書カード2万円分	図書カード5千円分
小・中学生の部	図書カード2万円分	図書カード5千円分	図書カード2千円分

一 発 表 ・ 公 開 一

- ・入賞者には12月下旬頃に通知いたします。
- ・授賞式は令和7年3月を予定しています。
- ・受賞論文・作文と受賞者の氏名・学校名・学年などは、『第23回櫻井徳太郎賞受賞論文・作文集 歴史民俗研究』に収録するとともに、板橋区ホームページで公開いたします。
- ・各受賞作品の著作権については著者に帰属しますが、出版権は主催者に帰属します。

審 査 委 員 (※敬称略、50音順)

久保田 昌希 (駒澤大学名誉教授、歴史学)
酒井 清治 (駒澤大学名誉教授、考古学)
真野 俊和 (元筑波大学教授、民俗学)
茂木 栄 (國學院大學名誉教授、民俗芸能)

応募・問い合わせ先

173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 板橋区教育委員会事務局生涯学習課文化財係
(板橋区立学校在学者は学校に提出してください)

T E L 03-3579-2636 / F A X 03-3579-2635 (生涯学習課直通)

U R L <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bunka/bunkazi/sakurai/index.html>



表に「櫻井徳太郎賞△△の部応募作在中」と朱書きしたうえ、「簡易書留」もしくは「レターパック」にて郵送するか、または持参してください。なお、応募作品は審査終了後返却します。